

静岡 DWAT 支部活動検討会【中部支部】

日時 令和4年6月14日(火) 13:30~16:00

【オンライン開催】

ZOOMのIDおよびパスコード

- ・ID 859 2276 9963
- ・パスコード 339696

次 第

- 1 開 会
- 2 中部支部活動拠点 施設長あいさつ
社会福祉法人三愛会 特別養護老人ホーム愛華の郷 施設長 阿井 孝訓 氏
- 3 事務局説明 令和4年度事業計画について【資料3ページ~】
- 4 熱海派遣活動リレー報告と感想共有【資料10ページ~】
- 5 平時の活動報告【資料25ページ~】
- 6 グループワーク
「平時に取り組む活動について」
- 7 全体共有

静岡DWAT支部活動検討会 参加者名簿【中部支部】

No.	所属	氏名	期	備考	圏域	グループ
1	愛華の郷	阿井 孝訓	6期生		志太榛原	1
2	特別養護老人ホーム 開寿園	藤曲 典子	4期生		志太榛原	1
3	児童養護施設 春風寮	望月 耕司	6期生		志太榛原	1
4	有料老人ホームすずかけの木	曾根 晃一	3期生	報告者	志太榛原	1
5	愛華の郷	石川 亘	1期生	報告者	志太榛原	2
6	特別養護老人ホーム 福聚荘	杉本 律士	6期生		志太榛原	2
7	特別養護老人ホーム 福聚荘	大坪 幸代	6期生		志太榛原	2
8	愛華の郷	中村 真理子	5期生	報告者	志太榛原	3
9	特別養護老人ホーム 第2開寿園	星野 慎二	3期生		志太榛原	3
10	居宅介護支援事業所 つばさ	五十右 億子	5期生		志太榛原	3
11	ワーク春日	平島 義正	6期生		静岡	4
12	特別養護老人ホーム 白扇閣	大村 悠介	4期生		静岡	4
13	特別養護老人ホーム羽衣の園	名雪 誠	2期生	報告者	静岡	4
14	静岡医療福祉センター成人部	橋本 一輝	6期生		静岡	5
15	特別養護老人ホーム竜爪園	福貴 稔	2期生	報告者	静岡	5
16	さくらワーク	平井 幸美	4期生	報告者	静岡	5

【オブザーバー参加用】

1	静岡県介護支援専門員協会	林 隆夫	NW構成団体	4
2	静岡県危機管理部危機情報課	佐藤 和也	県行政	6
3	静岡県健康増進課	内藤 慶子	県行政	6
4	島田市福祉課	海野 凌我	市町行政	6
5	川根本町	中村 隼人	市町行政	6
6	神奈川県社会福祉協議会	川上 龍馬	他県DWAT	1
7	長野県ふくしチーム事務局	橋本 昌之	他県DWAT	2
8	高知県DWAT事務局	岡本 浩司	他県DWAT	3
9	岐阜県健康福祉部健康福祉政策課政策企画係	佐藤 諒	他県DWAT	5
10	岐阜県社会福祉協議会	広瀬 成康	他県DWAT	5

【事務局】

静岡県健康福祉部 福祉長寿政策課	細井 剣登
静岡県社会福祉協議会 経営支援課課長	松永 和樹
静岡県社会福祉協議会 経営支援課	渡邊 麻由
静岡県社会福祉協議会 経営支援課	新村 友李

令和4年度 災害派遣福祉チーム(静岡DWAT)

事業計画説明資料



令和4年度の静岡DWAT活動計画

<ア 研修予定>

- 登録員養成研修(1.5回)
- スキルアップ研修(1回)
- コーディネーター研修(仮)
【新規】(1回)
- 熱海派遣活動記録の分析、
検証(研修プログラムの開発)

※養成研修、スキルアップ研修
ともに、アドバイザーや登録
員など、打合せの場を設けて
プログラム検討を行う。

<イ 平常時の活動>

- 災害支援団体連絡会(2回)
- 出前講座の実施、地域防災
訓練の参加
- 県総合防災訓練(島田市)の
参加
- 県福祉長寿政策課、市町行
政と連携した派遣要請訓練
- 資機材整備
- 支部活動検討会
(東部・中部・西部)
- 広域支援ネットワークの構築

①登録員養成研修

プログラム(2日間)

- 1日目: ネットワーク構築と静岡DWATの説明
指定避難所、福祉避難所の説明
避難所における避難者アセスメント演習
- 2日目: 避難所運営ゲーム(HUG)の実施
移送支援用具演習



②スキルアップ研修会

※令和3年度のプログラム

「熱海市土砂災害に係る医療保健福祉活動報告会」

開催日: 令和4年2月25日(金) 13:30~16:00【ウェブ開催】

講師: 島田市立総合医療センター 松岡良太 氏 (DMAT)

プログラム: 講演

リレー報告(災害支援ナース、保健師、
静岡JRAT、静岡DWAT)

熱海市土砂災害に係る医療・保健・福祉関係団体
活動報告会 (開催日: 令和4年2月25日)

☆プログラム

基調講演: 「被災地における医療・保健・福祉の連携」

講師: 島田市立総合医療センター 松岡良太 氏 (日本DMATインストラクター)

リレー報告

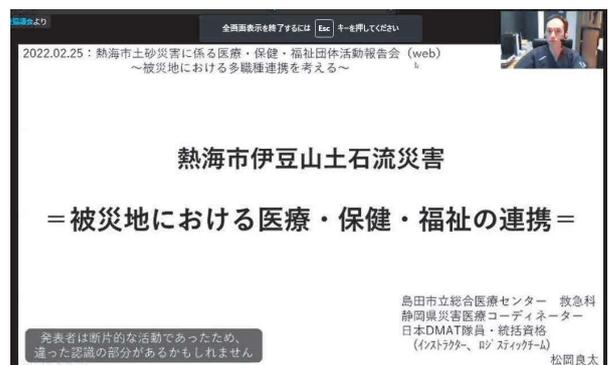
報告団体① 災害支援ナース (静岡県看護協会)

報告団体② 静岡JRAT (常葉大学、浜松市リハビリテーション病院)

報告団体③ 保健師 (静岡県健康増進課)

報告団体④ 静岡DWAT (静岡県社会福祉協議会)

静岡DWAT (事務局: 静岡県社会福祉協議会)



④医療・保健・福祉分野における災害支援団体連絡会

＜昨年度の取組＞

開催日	プログラム	参加団体
【第1回】 3年11月5日	熱海市土砂災害に係る活動報告	DMAT DHEAT 災害支援ナース 保健師 静岡JRAT 静岡DWAT
【第2回】 3年2月25日	熱海市土砂災害に係る医療・保健・福祉 関係団体活動報告会の開催	

＜今年度の取組方針＞

- ・情報共有システムの検討
避難者情報は保健師が管理し、
各団体の支援情報はバラバラに持っていた
記録等を各団体間で共有できる仕組みが必要。
- ・シュミレーション訓練の実施
被害想定をもとに各団体の動きだしを
確認する訓練を実施



5

⑤平常時の活動

昨年度の出前講座、訓練参加等

	主な活動内容	実施日
1	出前講座 掛川市福祉避難所部会	令和3年7月20日
2	会議参加 県総合防災事前打合せ	令和3年8月4日
3	出前講座 県介護福祉士会災害フォーラム	令和3年10月3日
4	出前講座 静岡市生涯学習センター講座	令和3年10月12日
5	出前講座 袋井市施設介護支援専門員研修	令和3年10月19日
6	出前講座 CSW東部研究会研修	令和3年11月6日
7	出前講座 静岡県立大学短期大学部講座	令和3年11月15日
8	ブース出展 ふじBousai	令和3年11月20日
9	出前講座 静岡県介護支援専門員協会研修会	令和3年12月4日
10	出前講座 災害リハビリテーション研究会	令和3年12月11日
11	訓練参加 福祉避難所(賀茂モデル)設置訓練	令和3年12月24日



ふじBousai @ 富士市



介護支援専門員研修 @ 袋井市



福祉避難所設置訓練 @ 下田市

⑤ 平常時の活動

静岡DWAT派遣要請訓練の実施
 県災害対策本部の訓練に併せ、
 市町行政 ⇄ 県福祉長寿政策課 ⇄ 事務局
 3者で連携した派遣要請訓練を実施

令和元年度 静岡県健康福祉部防災訓練 DCAT派遣・要請訓練 集計表

充施設		派遣希望日	社会福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	精神保健福祉士	保育士	理学療法士	作業療法士	管理栄養士	その他
熱海市	施設名 特別養護老人ホーム 海光園 住所 熱海市上多賀1016番地の10	7月17日	2	0	3	0	0	0	0	0	0
伊東市	施設名 特別養護老人ホーム奥野苑 住所 伊東市荻772-1	7月18日	2	1	2	0	0	0	0	0	0
沼津市	施設名 不明 住所 不明	不明	0	2	3	0	0	0	0	0	0
三島市	施設名 住所		0	0	0	0	0	0	0	0	0
裾野市	施設名 特別養護老人ホーム 富岳一ノ瀬荘 住所 裾野市茶畑1707-3	7月18日	1	2	2	0	0	0	0	0	0
伊豆市	施設名 住所		0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊豆の国市	施設名 葦山南小学校 住所 伊豆の国市中817-1	7月16日	2	2	2	0	0	0	0	0	0
函南町	施設名 住所		0	0	0	0	0	0	0	0	0

⑤ 平常時の活動

登録員専用ページの開設

事務局⇔登録員、登録員相互の情報発信、
情報共有、学びの場



9

⑤ 平常時の活動

登録員専用ページの開設

【学びの場としての活用】

① R2スキルアップ研修動画

DWAT活動に必要な感染症の知識・対応策

講師：浜松医科大学 尾島先生

② R2スキルアップ研修動画

R1台風19号水害に係る長野ふくしチームの活動

講師：長野ふくしチーム 事務局 橋本さん

③ R3スキルアップ研修動画

熱海市土砂災害に係る医療保健福祉活動報告

講師：DMAT 松岡先生ほか

静岡DWAT支部化に向けて ～各支部の活動拠点～

県内3支部に活動拠点を定め、
支部化を進める
助成金50,000円を交付する

【東部】(福)蒼樹会 さつき園



【西部】(福)七恵会 浜松中央長上苑



【中部】(福)三愛会 愛華の郷



移送支援用具一式、ビブス5着、段ボールベッド2台を貸与！

西部①②	中東遠③	志太榛原④	静岡⑤⑥	富士⑦	駿東田方⑧	熱海伊東⑨	賀茂⑩
(福)聖隷福祉事業団 浜北愛光園	(福)和松会 清松園	(福)富水会 第2開寿園	(福)天心会 竜爪園	(福)誠信会 ふじみ台	(福)函要会 葦山ぶなの森	(福)恩賜財団 静岡県済生会 川奈臨海学園	(福)梓友会 梓の里
(福)七恵会 浜松中央長上苑			(福)庵原福祉会 さくらワーク				



⑤ 平常時の活動

広域相互支援ネットワークの構築

災害時における近隣県での広域支援(応援・受援)に備えるため、各県DWAT事務局との情報交換会を開催する。

【昨年度の取組】

静岡、愛知、岐阜、三重、長野、神奈川の事務局との意見交換会



13

皆さんへのお願い ～静岡DWAT啓発用映像の活用について～

関係者への周知、PRをお願いします。

第1章	災害派遣福祉チーム(静岡DWAT) 被災地でのミッション (元) 静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 鈴木 俊文氏 静岡DWAT事務局	
第2章	西日本豪雨における派遣活動と 登録員所属施設の想いは 静岡DWAT登録員 静岡DWAT登録員所属長	
第3章	要配慮者を災害から守るために 平時に取り組む活動 ～浜松市福祉避難所開設訓練～ 静岡DWAT登録員	

14



熱海派遣活動 リレー報告

この時間の目的

派遣活動を振り返り、
経験をみんなの財産
にすること

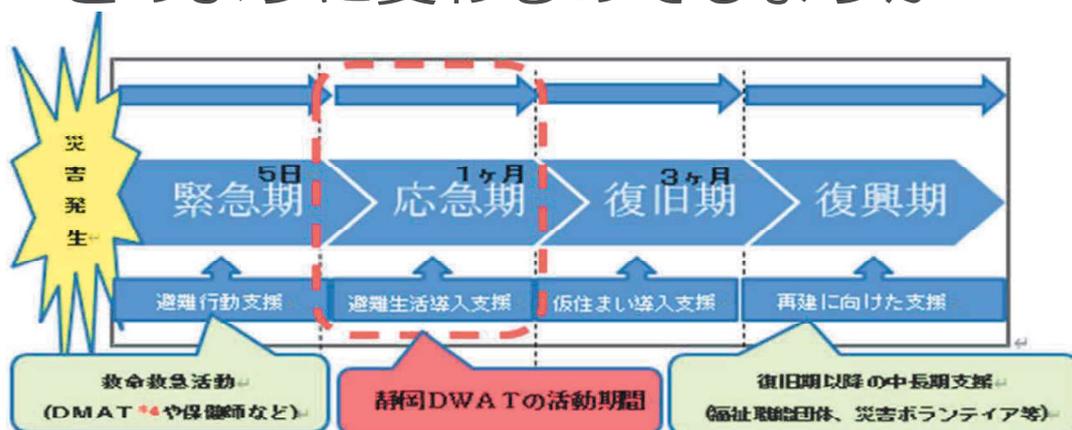
進め方① リレー報告（60分）

- ・活動に参加した登録員の皆さんから、派遣時の思いや活動の様子について、リレー方式で報告します
- ・次のグループワークのために印象に残った言葉や、聞いてみたいことを書き留めておいてください

3

報告を聞くポイント①

- ・フェーズごとに避難所・者の様子、そして、私たちが行うべき活動は、どのように変わるのでしょうか



報告を聞くポイント②

- ・ 静岡DWAT活動の心構え
「機敏・機転・心配り」
- ・ 基本的な考え方
 - ① 自己完結が基本
 - ② 被災地の移行に寄り添う
 - ③ 被災者、被災地の自立を促進する
 - ④ あらゆる職種との連携を図る

5

進め方② グループワーク（20分）

- ・ グループに分かれ、
報告を聞いた感想を語り合きましょう
- ・ グループ内の派遣経験者に
ひとり一つは質問してみましよう
- ・ “ぶっちゃんけ”トークも大歓迎！



令和3年7月伊豆山(熱海市)土砂災害の概要

- 停滞する前線に向かって暖かく湿った空気が次々と流れ込み、大気の状態が不安定に。6月30日から降水が続く。
- 熱海市網代の観測地点では7月3日午後3時20分までの48時間で321 mmの降水量を記録した。現地の7月の観測史上で最多。
- 3日10:28 消防に最初の通報「家が跡形もなく流されました。」
- 土石流は逢初川上流から海までおよそ1 kmにわたって流れ出たとみられ、小規模なものも含めて10回以上の土石流が繰り返した。

【被害状況】(熱海市報道資料2月28日時点)

死者	行方不明者	被害棟数
27人 (災害関連死1人)	1人	128棟



静岡DWAT初動対応

7月3日 土石流発生

FUJISANシステムで熱海市内避難所の状況等を情報収集

【熱海市内の避難所開設状況】

7月3日 泉小・中学校 40人 南熱海支所 8人 中央公民館 76人 伊豆山小 89人 第一小 4人 第二小学校 4人 熱海中学校 51人 合計 272人

7月4日 FUJISANシステムで避難所の状況等を情報収集

【熱海市内避難所の開設状況】

7月4日 ホテルニューアカオ 55人
ニューフジヤホテル 493人 合計 548人

7月4日 県地域福祉課 担当者と連絡

⇒避難者が確認されている5市(熱海市ほか)へDWAT派遣の照会をかける

7月5日

- ・先遣隊の派遣調整(2名)
- ・関係機関と連絡(県地域福祉課、県健康増進課、静岡JRATなど)
⇒県庁で各課を回り情報収集
- ・県危機情報課 伊藤班長から連絡
⇒7日まで熱海入りするため、必要があればDWAT派遣を現地から促す

17時 熱海市(健康づくり課)から派遣要請あり

18時 避難所関係情報共有会議(報告会)の開催

21時 登録員・所属事業所へ一斉配信



熱海市への派遣状況

※7月5日(月)17時 熱海市(健康づくり課)から派遣要請

	日程	派遣者数	備考
先遣隊	7月6日(火)	2名	第1回保健医療福祉合同調整会議
第1クール	7月7日(水)~11日(日)	3名	
第2クール	7月11日(日)~14日(水)	4名	健康体操スタート(7/13)
第3クール	7月14日(水)~17日(土)	5名	
第4クール	7月17日(土)~21日(水)	5名	ニューフジヤホテル引っ越し(7/20)
第5クール	7月21日(水)~24日(日)	5名	金城館、ウオミサキ2か所体制
第6クール	7月24日(日)~27(火)	5名	
第7クール	7月27日(火)~30日(金)	5名	介護相談、健康相談終了
第8クール	7月30日(金)~8月3日(月)	4名	福祉なんでも相談スタート(8/1)
第9クール	8月3日(月)~8月7日(土)	3名	介護福祉士会の応援スタート(8/4)
第10クール	8月7日(土)~13(金)	6名	ウオミサキホテル引っ越し(8/7)
第11クール	8月14日(土)~19(木)	6名	
第12クール	8月20日(金)~23日(月)	3名	31日撤退を決定(8/20)
第13クール	8月24日(火)~27日(金)	3名	
第14クール	8月28日(土)~31日(火)	3名	57日間、派遣人数: 53人(延べ215人)

静岡DWAT派遣シフト表(先遣隊、第1~第8クール)

シフト	職種	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5			
先遣隊	介護福祉士、介護支援専門員	○																																	
	介護福祉士	○																																	
第1クール	社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員		○	○	○	○	○																												
	児童福祉士		○	○	○	○	○																												
第2クール	介護福祉士、介護支援専門員																																		
	保育士																																		
第3クール	社会福祉士、介護福祉士																																		
	社会福祉士、介護支援専門員																																		
第4クール	社会福祉士、福祉保健福祉士、介護福祉士																																		
	介護福祉士																																		
第5クール	介護福祉士、福祉保健福祉士、介護福祉士																																		
	介護福祉士																																		
第6クール	社会福祉士、介護支援専門員																																		
	社会福祉士																																		
第7クール	社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員																																		
	介護福祉士																																		
第8クール	社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員																																		
	介護福祉士																																		

静岡DWAT派遣シフト表(第9～第14クール)

職種		8月4日	8月5日	8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	8月27日	8月28日	8月29日	8月30日	8月31日		
第9クール	8/4-	社会福祉士	○	○	○																										
	8/7	介護福祉士	○	○	○																										
		介護福祉士			○	○																									
第10クール	8/8-	介護福祉士			○	○	○																								
	8/13	介護福祉士					○	○	○	○																					
		介護福祉士																													
		介護福祉士																													
第11クール	8/14-	社会福祉士										○	○	○																	
	8/19	社会福祉士																													
		社会福祉士																													
		社会福祉士																													
第12クール	8/20-	社会福祉士																													
	8/23	社会福祉士																													
第13クール	8/24-	社会福祉士																													
	8/27	社会福祉士																													
第14クール	8/28-	社会福祉士																													
	8/31	社会福祉士																													
介護士		介護福祉士	○	○	○	○																									
		介護福祉士	○	○	○	○																									
		介護福祉士	○	○	○	○																									
		介護福祉士	○	○	○	○																									
事務局(47日間)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

2ページ

リレー報告者の紹介

第2クール	特別養護老人ホーム竜爪園	福貴 稔
第4クール	老人デイサービス愛華	石川 亘
第5クール	特別養護老人ホーム羽衣の園	名雪 誠
第8クール	特別養護老人ホーム愛華の郷	中村 真理子
第10クール	さくらワーク	平井 幸美
第11クール	有料老人ホームすずかけの木	曾根 晃一

静岡DWAT派遣活動 リレー報告①

報告者	社会福祉法人天心会 特別養護老人ホーム竜爪園 氏名:福貴 稔 職種:コミュニティーソーシャルワーカー 園長からの勧めにより登録
派遣期間	第2クール 7月11日～7月14日
派遣前の思い	県内での災害であり、自施設がある静岡市は大きな被害もなかったため力になればという思いで参加した。
活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ラウンドによるアセスメント・同クールの方と健康体操教室立ち上げ・避難所ホテルからの移動先の確認・保健医療福祉合同調整本部会議参加

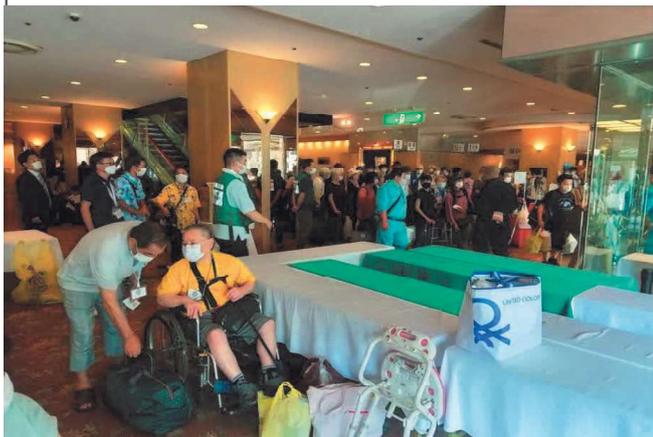
派遣期間中の印象に残ったエピソード	派遣初期の段階で情報がうまくつながっておらず特に県と市の連携の難しさを感じた。被災して1週間ほどの段階だったが、状況がかわりADLが低下している方もいて、声掛けし健康体操などに参加していただいた。またケアマネ協会などが申し送りに参加できるよう働きかけを行った。
-------------------	--



静岡DWAT派遣活動 リレー報告②

報告者	所属名：デイサービスセンター愛華 氏名：石川亘 職種：管理者 登録員になろうと思ったきっかけは、会社からの推薦です！
派遣期間	第4クール 7月17日～7月21日
派遣前の思い	仲間からのメールやネット・ニュース等で情報収集を行い、出来る限り平常心でいることを心掛けていました。
活動内容	・健康体操、ラウンド、会議等 ・引っ越し

派遣期間中の印象に残ったエピソード	介護福祉タクシー“伊豆おはな”の方々のあたたかさに触れ、私たちも頑張ろうと思いました。写真は、その時の様子です。活動が終わってからも、手書きでメッセージ・写真付きハガキを頂きました。私も心を繋いでいける行動を今後も心掛けたと思います。
-------------------	---



静岡DWAT派遣活動 リレー報告③

報告者	<p>特別養護老人ホーム羽衣の園 名雪 誠 職種:主任介護支援専門員 普段より施設内で防災の担当をしてお り災害への対応を考える事が多かった。</p>
派遣期間	第5クール 7月21日～7月24日
派遣前の思い	県内の災害であり、今まで実際の災害派遣に行けていなかったので可能であれば参加したいと思ったが、初めての派遣であり不安は大きかった。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・健康確認ラウンドと健康体操の実施 ・ベッド設置、必要な支援対応

派遣期間中の 印象に残った エピソード

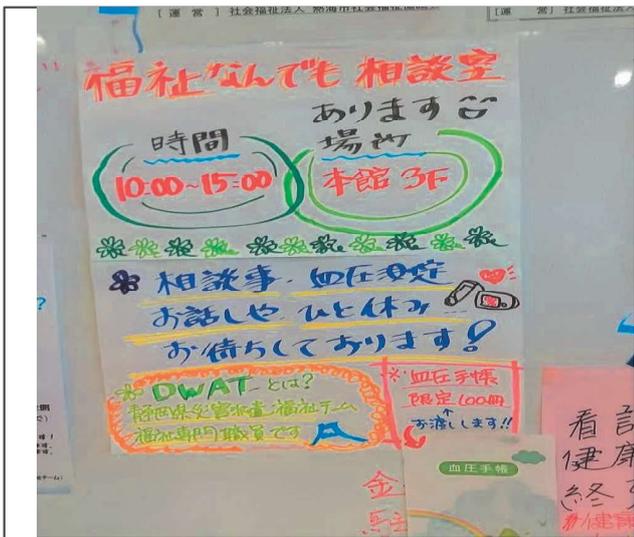
保健師、看護師が主となって支援が必要な方の状況把握と情報共有が迅速に行われていたため協力体制が非常に取り易かったと感じました。また、多職種が連携するDWATは様々な形の支援に対してもチームメンバーが得意な分野を活かして臨機応変な対応が出来た事がとても良かったと感じています。



静岡DWAT派遣活動 リレー報告④

報告者	特別養護老人ホーム愛華の郷 中村 真理子 職種:看護師 ※登録員になろうと思ったきっかけ 施設の防災委員をしていたので
派遣期間	第8クール 8月1日～8月3日
派遣前の思い	県内で発生した災害であること。 仕事や家庭のことが調整ができたので参加 することができた。 (職場や家族の協力があつたので参加する ことができた)
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師チームと一緒に被災者のお部屋を訪問。聞き取り ・なんでも相談室の開設 ・健康体操開催

派遣期間中の印象に残ったエピソード	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師と一緒に被災者のお部屋の訪問し、現在のお困りことを聞き取りをした際に被災者の状況に応じ、チーム員の編成を変えたこと。 ・健康体操講座は前のクールから行っていたが、徐々に人が増えて集いの場になりつつあったこと
-------------------	--



静岡DWAT派遣活動 リレー報告⑤

<p>報告者</p>	<p>庵原福祉会 さくらワーク 氏名 平井幸美 職種：介護福祉士 ※登録員になろうと思ったきっかけ 東北大震災で前職でお世話になった知人の名前を画面で見ました。その時は遠い空に向かって手を合わす事しかできませんでした。復興支援では色々な人がその人なりの関わり方をしているのを知り、災害等あった時、実際自分は何かできるのかな？という思いがずっとありました。何をするか何ができるかわからず、ただ漠然と自分でも何かできることがあるのかなというボランティア的な考えしかありませんでしたが、希望しました。</p>
<p>派遣期間</p>	<p>第10クール 8月9日～8月11日 第13クール 8月24日・8月27</p>

静岡DWAT派遣活動 リレー報告

<p>派遣前の思い</p>	<p>※熱海派遣活動を希望した理由、派遣前の気持ち ・地元で近隣地域(すぐそば)で困っている人たちがいる。何か出来ることがあればと思いました。 ・初めての派遣で、勢いで希望したものの、派遣日が近くなればなるほど無力な自分では何もできないのではないかという思いが大きくなり、憂鬱で不安しかなかったです。</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康体操 ・なんでも相談コーナー(血圧測定) ・ラウンド ・ラウンド時の課題対応 ・気になる方の訪室 (服薬・喫煙・洗濯物・整頓) ・緊急時対応 ・物件見学(駐車場探し・住民説明会同行・生活用品や家電の申込 他)



対応事例

個別対応(物件見学)

(駐車場探し・住民説明会同行・生活用品や家電の申込 他)

- ・本人・不動産屋さんとも初対面
- ・契約...保証人(他所に住む妹)
 - ⇒顔が見えない不審者 : 携帯
 - 不動産屋さん??? → 県補助(行政へ)
- ・駐車場探し...周辺散策
 - ⇒未知: 携帯 手あたり次第電話・お伺い
 - 持ち帰る チームに相談・提案(職場)本人との会話より
- ・生活用品申請書 説明・記入支援
 - ⇒ 申請箇所が異なるためひとつずつ分かるようにメモ(提出・郵送)
- ・説明会同行
- ・説明会后市役所の方に本人の紹介・不動産会社(担当)・現況報告等行い、今後の支援をお願いします。



対応事例

緊急時対応

- ・老夫婦(旦那さんが歩行器使用の奥様の世話)
- ・救急時お部屋にて雑談
 - ⇒出身・家族・災害前後の生活
 - ホテルでの奥様の食事は旦那様がお部屋に持ってきていた
 - 以降配食へ
 - 元々翌日娘さん家族が訪問する予定があった(雑談より)
- 緊急時: チーム、多職種との連携・行動
 - リーダーの指示
 - その後の判断 ・ 連絡 ・ 報告

その場・その時で自分ができるところを考え行動した
冷静・毅然とした態度で対応(内心動揺しまくり→相手も不安になる)

安心・安定できるようなコミュニケーションをとった ビ
ブス脱衣



対応事例

・地域ボランティア(配食)さんも避難所にいる方同様被災者であること。ボランティアといえど、ご自身であったり身内だったりが大変な思いをしている。地区民生委員さんはじめ、被災者支援に協力体制が出来ていてよかったと思ったが地域住人間の関係に変化が生じた。

(嫌味・皮肉・文句・いやがらせ) → 地域には帰れない

⇒ 本人・親族の心のケア

⇒ 保健師さん・DWAT



・閉ざしてる～離すではなく話す
⇒相談コーナーに足を運んでくれた
⇒専門職につなげる(心のケアチーム)

・避難長期化: いろいろ・ストレス
⇒避難者同士でもめ事が発生
(説明会: 市からの報告時)

派遣期間中の 印象に残った エピソード (感想や気づき、 課題として 感じたこと)

・避難所がホテルで把握、確認の難しさ

⇒生活やニーズが見えにくい

訪室しきれず聞き取り困難

⇒相談に来てくれる方は良いが...

・ホテルのメリット・デメリット

(和室・各所に段差・五右衛門風呂・大浴場・洗濯機まで遠い 等)

・長期化による体調・ADL 等の変化

・対象者、ニーズが様々

・帰宅後の生活

・服薬管理(好きなものだけ選ぶ・落ちている)

・洗濯(洗面台にて・放置・辺りびしゃびしゃ)

・掃除・整頓(荷物散乱で大事なものもどこにあるか)

・関係機関の連絡先が分からなく困っている方もいた

・サービス事業所も被災: 書類関係全滅

・避難者の頼りの方(ケアマネさん等)も被災=それどころではない=頼れない

⇒派遣チームで考える

派遣期間中の印象に残ったエピソード
(派遣活動を振り返って)

- ・通常時の職務とは全く異なる
対象者が年齢、状態、状況が様々
ニーズ、支援の内容が幅広く、また慣れない環境
本人支援だけでなく住まい・生活 等多岐にわたる
- ・職種によって視点が違う(あまり重要視されない)
- ・ビブスを着用していることで知っている・分かっている前提
(引継ぎ・情報共有・把握の重要性)(職種関係なし)
- ・変更や終了 等個々の細かい情報も逐一更新(サービス利用・不在・在室(本人意思)・通院・保育園 等)
- ・ちょっとした変化を見逃さない
- ・ちょっとしたことでも気にかける(口にする)
⇒他者の視点・関与
- ・流れを止めず次に繋げる
⇒チーム内・他職種・他チーム・行政(各関係機関)
ご本人が利用しているサービス関係者

静岡DWAT派遣活動 リレー報告⑥

報告者	曾根 晃一 (そね こういち) 医療法人社団 正心会 介護付有料老人ホームすずかけの木
派遣期間	第6クール 令和3年7月25日(日)～7月27日(火) 第11クール 令和3年8月15日(日)～8月17日(火)
派遣前の思い	DWAT登録員として初めての派遣となるため、 避難者の方々への支援が適切にできるか不安 はあった。
活動内容	避難所ホテルでの避難者に対する福祉的支援 (相談支援・健康体操・避難所移動のサポート など)

派遣期間中の 印象に残った エピソード

【活動を通して感じたこと】

- ・情報共有の大切さを改めて再認識した。
- ・支援者の気づきや考えたことは、仲間と共有し、意見交換し、他の支援者に意見発信していくことが大切だと思った。
- ・避難所がホテルであったこともあり、避難者の方々の生活環境はよかったと思う。しかし、個室という環境では、扉の向こう側の生活が見えない部分も多く、どのように声をかけていったらいいのか、ニーズを的確にとらえて支援につなげることができるのか、押し付けの支援になっていないか等、いろいろ考える機会となった。



意見交換 「支部活動について」



静岡DWAT支部化に向けて ～各支部の活動拠点～

県内3支部に活動拠点を定め、
支部化を進める
助成金50,000円を交付する

【東部】(福)蒼樹会 さつき園



【西部】(福)七恵会 浜松中央長上苑



【中部】(福)三愛会 愛華の郷



静岡DWAT支部化に向けて ～各圏域の静岡DWAT登録員数～

西部	中東遠	志太榛原	静岡	富士	駿東田方	熱海伊東	賀茂
49事業所 74名	13事業所 19名	11事業所 19名	26事業所 41名	17事業所 24名	38事業所 50名	4事業所 8名	7事業所 9名
西部支部：93名		中部支部：60名		東部支部：91名			



3

移送支援用具一式、ビブス5着、段ボールベッド2台を貸与！

西部①②	中東遠③	志太榛原④	静岡⑤⑥	富士⑦	駿東田方⑧	熱海伊東⑨	賀茂⑩
(福)聖隷福祉事業団 浜北愛光園	(福)和松会 清松園	(福)三愛会 愛華の郷	(福)天心会 竜爪園	(福)誠信会 ふじみ台	(福)函要会 葦山ぶなの森	(福)恩賜財団 静岡県済生会 川奈臨海学園	(福)梓友会 梓の里
(福)七恵会 浜松中央長上苑			(福)庵原福祉会 さくらワーク				



26

4

静岡 DWAT 出前講座 報告

静岡県立大学短期大学部 授業「福祉経営とリーダーシップ」

- 日 程：令和3年11月15日（月）13:00～14:30
- 会 場：静岡県立大学短期大学部 教育棟
- 参加者：静岡 DWAT 登録員 名雪 誠 氏(特別養護老人ホーム 羽衣の園)
静岡 DWAT 事務局（松永）
- 内 容：熱海市土石流災害に係る静岡 DWAT の活動報告

【活動の様子】

静岡県立大学短期大学部 介護福祉学科の授業「福祉経営とリーダーシップ」にて、介護福祉士の取得を目指す学生(約30名)に熱海市土石流災害に係る静岡 DWAT の派遣活動についてお話をさせていただきました。

学生からは「静岡 DWAT の活動が知れて良かった」「福祉専門職としての避難者のケアを学ぶことができた」などの感想をいただきました。



熱海市土石流災害 被災者支援

静岡DWAT
社会福祉法人
特別養護老人



(静岡県災害派遣福祉チーム)の実践
静清会
ホーム羽衣の園 名雪 誠

静岡DWATとは

DISASTER WELFARE ASSISTANCE TEAM
災害 福祉支援 チーム



静岡DWATの活動

災害発生後に、被災市町村から派遣要請があった場合に、被災地の指定避難所や福祉避難所へ派遣し、避難所等で生活する人たちの福祉的課題解決のための支援活動を行います。

ネットワーク加入団体に所属している福祉施設等から申出があった職員で、養成研修修了者から5名程度で構成する福祉専門職のチームです。

福祉関係団体（12団体）

静岡県社会福祉法人経営者協議会	静岡県救護更生施設連絡協議会
静岡県乳児院協議会	静岡県母子生活支援施設協議会
静岡県児童養護施設協議会	静岡県保育連合会
静岡県知的障害者福祉協会	静岡県老人福祉施設協議会
静岡県社会就労センター協議会	静岡県福祉医療施設協議会
静岡県身体障害児者施設協議会	静岡県社会福祉協議会

職能団体

静岡県社会福祉士会
静岡県介護福祉士会
静岡県介護支援専門員協会



静岡DWAT 登録者

◆対象専門職

社会福祉士 介護福祉士 保育士 介護支援専門員 相談支援専門員

◆登録者

登録人数 平成29年～令和1年 231名

* 登録員養成研修修了者

事業種別 高齢者・障害者・児童関係の施設従事者

静岡DWAT災害発生後の動き

- 7月 3日 発災直後から事務局が情報収集
- 7月 5日 熱海市から静岡DWATに災害派遣の要請
9日までに派遣者申し込み 約60名の登録員応募あり
- 7月 6日 事務局スタッフ先遣隊で現地入り
- 7月 7日 第1クール始動 ニューフジヤホテルにて被災者支援
以降、1クール4人(3-4日間)で継続支援中
- 8月31日 派遣終了予定
以降、熱海市ささえあい支援センターへ移行



ウオミサキホテル



金城館

静岡DWATの支援活動 1

○避難生活初期

県保健師チーム(健康支援チーム)、DMAT・看護師とともに
避難者の健康状況把握。必要に応じて福祉的トリアージ実施

○避難生活中期

県保健師チーム(健康支援チーム)、ケアマネ協会、JRAT(リ
ハビリチーム)、看護協会、日本赤十字とともに、要配慮者の
ラウンド実施。DWATとして健康体操を実施

静岡DWATの支援活動 2

○第5クール 7月21-24日

メンバー:特別養護老人ホーム、多機能事業所、障害者支援施設

職種:管理者、ケアマネジャー、現場主任

有資格:社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員

○主たる活動

- ・要配慮者の健康確認ラウンド
- ・健康体操の実施
- ・避難者の通院付添、要配慮者に朝夕部屋までの配食
- ・全体会議、各チームとの情報共有・報告

静岡DWATの支援活動

○要配慮者の健康確認ラウンド

保健師・ケアマネとチームを組んで、お部屋へ訪問

近況／健康把握・避難生活の悩み

その他を聴きとり

聴き取り後、他職種チームと情報共有



各部屋に他職種チームでラウンド

静岡DWATの支援活動

○健康体操の実施

不活化防止、機能維持を目的にホテルラウンジで毎日開催

JRAT医師に5分ほど健康に関するレクチャーを依頼

身体上部から下部に向けて、筋肉・関節運動やラジオ体操を実施

参加者意欲を高めるためにスタンプ押してポイント制実施や

登録員が手土産に持ってきたお菓子を配布

○段ボールベッドの要望を受けて、組み立て・設置

アセスメントから布団からの起き上がり難しい方おられた。

行政が段ボールベッド用意し、組み立て・設置を行った。



ホテルロビーにて案内をして、毎日開催



ホテルロビーを会場に実施

布団からの起き上がりに苦
労している高齢者の部屋に
段ボールベッドの設置



静岡DWATの支援活動

○避難者の通院付添、要配慮者に朝夕部屋までの配食

自力で通院できない要配慮者の定期受診に付添

市内2医療機関へタクシーで帯同し、移乗介助等を実施

一般被災者は朝夕、10F食堂でバイキング形式の食事だが、
要配慮者の一部の方は移動等に困難があり、朝夕の食事をお弁当にして各部屋へ配布した。

⇒配布担い手を公助から共助とすべく、7/24から民生委員さんがその役割を担ってくれた。

静岡DWATの支援活動

○全体ミーティング、各チームとの情報共有・報告

県保健師チーム・看護協会・日本赤十字・ケアマネ協会・JRAT・DWATで開催

朝:9:20～ 夕方:15:30～

ミーティング内容

- ・各団体当日の動き ・昨日からの動き
- ・要配慮者アセスメント内容の確認
- ・行政からの報告・要望 その他必要事項

DWATとしてJRATと要介護者の動作確認などを多く共有した



ウオミサキホテル



金城館

配食サービスの移行打ち合わせ



DWAT 現地詰め所

DWATにおけるチームマネジメントとは

- 医療との連携に十分配慮して実施する必要性
 - ・要配慮者の状態悪化の防止につなげるため医療的な配慮のもとに必要とする活動を展開する事
- DWATのみならず、他団体との連携の必要性
 - ・医療／リハ／福祉／介護の専門職集団および自治会や地域の事業者等との連携による必要な活動の展開
- 現場にないサービスは創り出す必要がある
 - ・移送支援や運動の場、食事の手配、部屋内での生活の支援等
その場にはないサービスは創出しなければならない

私の所属する羽衣の園では

- 医療との連携によるエビデンスのある介護を実施
 - ・看護師資格のある理事長、施設長を中心に支援を必要とする方への迅速な対応が行われています。
 - ・必要に応じて看護師の自宅訪問が行われる事もあります。
 - ・既存のサービスでは対応が難しい移送支援や退院時の在宅復帰時のお手伝いを実施しています。
 - ・災害時においても普段と同様に迅速な支援が行える事が重要だと考えます。



ホテルロビーには提供物資が置かれ、被災者に無料で使用が許可されていた



DWAT第5クールメンバー

自衛隊員も連日活動していた



これまでの平時の取組

静岡DWAT × 地域住民（出前講座）

御前崎市民生委員児童委員協議会全体研修会

日時：平成30年5月10日

15:00～16:00

会場：御前崎市研修センター

参加登録員：4名



- ・パンフレットを配布したところ鋼材依頼をいただいた



静岡DWATの周知啓発

5

これまでの平時の取組

静岡DWAT × 地域住民（共同訓練）

静岡市西豊田学区地域 支え合い宿泊型防災訓練

日時：令和元年11月30日-12月1日

会場：静岡市立豊田中学校

参加登録員：2名



- ・地域が実行委員会形式で取り組む訓練に、福祉専門職として参加
- ・障がい当事者も参加する宿泊型訓練



災害に強い
福祉のまちづくり！

6

これまでの平時の取組

静岡DWAT × 市町行政

静岡県総合防災訓練

日時：令和元年9月1日

9：10～11：00

会場：特別養護老人ホーム南二日町

参加登録員：2名

- ・行政の要配慮者支援班と合同ラウンド



- 他職種でのヒアリング経験
- 市町行政への周知

7

これまでの平時の取組

静岡DWAT × 福祉施設職員

特別養護老人ホーム小鹿苑 出前講座

日時：令和4年5月24日

18：30～19：30

会場：特別養護老人ホーム小鹿苑

参加登録員：4名

- ・職場内研修として出前講座を申込み
- ・法人内DWATが演習の中心に



- 福祉専門職への周知
- 職場からの理解

8

これまでの平時の取組

静岡DWAT登録員 × 静岡DWAT登録員

富士支部平時訓練

日時：令和4年4月30日
16:30~18:00

会場：デイサービスセンターふじみ台
参加登録員：5名

- ・登録員発信の取組！
- ・事務局を通して富士圏域登録員に周知



顔の見える関係づくり
モチベーション維持
スキルアップ

9

これまでの平時の取組

静岡DWAT × 福祉を学ぶ大学生

静岡県立短大 「福祉経営とリーダーシップ」

日時：令和3年11月15日
13:00~14:00

参加登録員：1名

- ・DWATアドバイザーである
鈴木先生からの講師依頼



「福祉専門職としての避難者への
ケアを学ぶことができた」
福祉の魅力発信！

10

静岡DWAT支部化に向けて ～令和元年度スキルアップ研修会から～

☆静岡DWAT登録員として、「平時」にできそうなこと

- ・横のつながりの強化
- ・地域の要支援者、地域資源、避難所等の把握
- ・民生委員、自主防災組織、行政との情報共有
- ・地域での情報発信
- ・子どもたちに災害・避難所の様子を伝える
- ・障がいの分野、高齢の分野、など分野ごとの課題を見つける
- ・他職種理解
- ・登録員増加のための働きかけ
- ・他県の福祉チームとの交流や学習会

11

静岡DWAT支部化に向けて ～令和3年度支部活動検討会から～

- ・圏域ごとに、DWAT以外でも情報交換できるような関係づくり
- ・日頃から気軽にやりとりできる連絡手段の整備
- ・移送支援用具を保管する施設を拠点に勉強会や訓練の実施
- ・地域の福祉施設にDWATの活動や協力のメリットを発信する
- ・登録員それぞれの事業種別・職種の専門性を活かした学び合い
- ・敷居の低い、気軽に参加できるイベントの開催
- ・地域の民生委員との情報共有
- ・災害時の情報伝達訓練
- ・まずは、顔見知りを増やして、活動に誘い合いやすくする

12

意見交換「支部で取り組んでみたいこと」

やってみたいこと	目的・期待できる効果	必要なもの・こと
定期的な情報交換会	顔の見える関係づくり	・オンラインならZOOM、 リアルなら会場 ・話し合いのテーマ ・日程調整

やってみたいこと	目的・期待できる効果	必要なもの・こと